

一時的な雇用実施へ

洞爺温泉病院、休職者対象

洞爺湖

洞爺温泉病院（洞爺湖町洞爺町、中谷玲二理事長・院長）は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、休職などを余儀なくされた人を対象に同病院で一時的に雇い給与を支払う取り組みを始める。短期間の就業も可能とし、中谷院長は「各産業と連携し、この苦難を乗り越えたい」と力を込めている。

新型コロナウイルス拡大受け



新型コロナウイルスの影響で休職を余儀なくされた人を雇用する取り組みを始める洞爺温泉病院―洞爺湖町洞爺町

新型コロナウイルスの感染拡大が進む中、中谷院長が外来診療や会合などで、町民や各企業の団体代表の悩みなどを把握。観光業や飲食店などの現在の厳しい実情を知った。こうした中でも「医療のニーズは変わ

（奥村憲史）

らない」と求人を決めた。募集は5〜10人程度で、勤務場所は同病院。業務内容は患者や利用者に関わる作業。具体的には、看護師、介護士の補助などで、ベッドのシーツの取り換えや患者らの身の回りの世話などを予定。病院への送迎も利用できる。

中谷院長は新型コロナウイルスの影響が地元経済に深刻な事態を及ぼしていることに触れ「仕事が無くなればまちを離れる人も出てくるだろう」と衰退を危惧する。「一時的な就業をすることで少しでも手助けになれば」と続ける。希望者は自身の企業の就業規則などを確認する必要があるが「こうした取り組みが、ほかの企業などにも広がってくれば。今は試練。協力、連携していきたい」と力を込めた。詳しくは同病院、電話0142-87局2331番へ。

室蘭民報に当院の記事が掲載されました。

（2020年3月11日付）

この記事に関するご相談などがありましたら、当院の窓口、もしくは、電話でも受け付けております。

電話：0142-87-2311

（お問い合わせ先；事務部長、総務課）